

尾鷲を元気にし〜とて、集まったんさな！

尾鷲がんばりよる新聞

2022 SUMMER

尾鷲ヒノキまな板

尾鷲ヒノキは 素晴らしんさ〜

山本木工所

< 発行人 >
尾鷲観光物産協会
< 編集デザイン > 尾鷲印刷合資会社

木工屋をはじめ約40年。山本木工所さんを訪ねた私達が最初に目にしたのは、庭に立てかけられた無数の木材。伺った日の尾鷲はあいにくの雨模様。雨ざらしで大丈夫なのかと見ていると、「雨に濡らしてから乾かした方が、よう乾くらしいよ。」と、教えてくれたのは娘さん。

店内に入ると、仕上済みから加工前まで、たくさんさんのヒノキが所狭しと。その中で、店主の山本昌（あきら）さんがまな板用のヒノキにかんな掛けをしていました。

山本さんは御年88歳。15歳で船大工に弟子入りし、その後は建具職人として30年、二人の弟子を育て上げ、多くの家作りに携わってきました。

木工屋として、尾鷲ヒノキのまな板製造を始めたのは昭和58年。尾鷲ヒノキの良さを全国に知ってほしい、その思い

で、これまで培った技術と知識を生かしたヒノキ製品を作り始めたのです。製品作りは、木をならすことから始まります。板状にしたヒノキを天日に干すこと、3〜4ヶ月。雨にさらし、日に当て乾かします。その後は室内で水分をとばし、反りがでたものはかんなで削りながら5〜6ヶ月。製品としての加工に入るまでに、1年近くの時間をかけて木の準備をしていくのです。「木をな、まな板にするのはすぐできるんさ。そやけど、こやあってちゃんとしたと、使いうるうちに反ってきたり、割れてきたりせんようになるんさ。」と、山本さん。そうして大事に

手をかけたヒノキは製品にしても持ちが良く、特に日常使うまな板などは、汚れてきても表面をかんなで削ってあげると、新品のようになるそうです。

もちろんそこには、尾鷲ヒノキならではの特性も。厳しい条件の中で育つ尾鷲ヒノキは、年輪が緻密で均一なため、一般的なヒノキより強度が1.3倍。芯材には油分が多いので、抗菌性が高い

毎日感謝ですわ



「仕事が趣味みたいなんもんやもんでね。」と笑い、「尾鷲ヒノキのおかげで健康なんかもしれんと思ってたね。」という山本さんは、年齢を感じさせない仕事ぶりとお話上手で優しいお人柄。詳しいお話に聞き入ってし



「元気に仕事ができること、支えてくれる周りの人達、全てに感謝感謝ですと話してくれた山本さんが作る『尾鷲ヒノキのまな板』。その丁寧な仕事ぶり、尾鷲ヒノキの素晴らしさをぜひ感じてみて下さい。」



カんな握って70年余り



山本木工所
〒519-3664
三重県尾鷲市坂場町 2-1
TEL・FAX.0597-22-1964

【尾鷲ヒノキまな板簡単お手入れ】

- 使う前は、両面をさっと水で濡らします（汚れが染み込みにくくなります）
- 使った後は、しっかり洗い立てかけて乾かします（カビ予防にも）

【注意点】
*つけ置き、食器乾燥機は変形、変色の原因になるので避けましょう
*ヤニ（樹液）が気になる場合は、熱湯をかけるか、無水エタノールで拭きましょう（ヤニが出るのは天然木を使っている証。無害なものです。）

「ヤニ」便利ピーターの方もはじめての方も！

あらためまして!! 尾鷲ってこんなまち

vol.1

■ 尾鷲といえば...

三重県南部に位置する港町、尾鷲市。熊野灘に面したリアス式海岸と山林に囲まれた小さなまちです。その地形から来る降水量の多さで、「雨のまち」という印象の方も多いのでは？

雨粒が大きく、降りだすとどしゃ降りになることも少なくない尾鷲では、かつて「尾鷲傘」という傘が作られていました。一般的な傘よりも骨の数も多くし（なんと、通常で12本！）、骨に張る布も厚手のものを使う特別製法。その丈夫さで尾鷲の激しい雨をはね返していました。

現在は残念ながら、職人さんがいなくなってしまうため作られていませんが、尾鷲傘は、尾鷲の激しい雨が作り出した特産品だったと思います。

そんな尾鷲ですが、実は晴天時も多いまちなのですよ。（いや、ほんとに！）

■ 港町のイメージですが...

江戸時代から林業の町として栄えた尾鷲は、林業発祥の地とも言われています。1624年にスギやヒノキの人口植林が始まったとされ、東紀州地域の山の7割以上が人工林です。

なかでも尾鷲ヒノキは、「急峻な地形と日本有数の多雨が生み出す尾鷲ヒノキ林業」として、日本農業遺産第1号に認定されました。

木が生育するには非常に厳しい条件の中で、長い年月をかけて育つ尾鷲ヒノキ。年輪が緻密で油分が多く、耐久性に優れています。また、心材にはカジノールという成分が多く含まれ、ヒノキ特有の香りや抗菌性を発揮します。

尾鷲では、建築用としてはもちろん、今回の山本木工所のまな板のように尾鷲ヒノキの特性を生かした日用品などもたくさん作られています。まな板を使って尾鷲ヒノキの良さを感じて頂けたら、ぜひ他の尾鷲ヒノキ商品も探してみてください。

尾鷲のあれこれいかがでしたか？
ご紹介したいことはまだまだありますが、それはまた、次の機会に！

